

桑名文化協

平成23年9月20日
第 30 号
桑名市文化協会
桑名市中央町2丁目37
TEL 24-1361
<http://bunkyo-kuwana.jp>

再選のごあいさつ

桑名市文化協会 会長 水谷 正



今年度の総会で再選される結果になりました。非力ではございますが何卒よろしくお願いいたします。

実は、今年度は私自身が高齢であることと他の団体の重大な業務が重なり、十分な活動ができない心配がありましたので、選考委員会には会長を辞退したい旨を申し出ておりましたが、副会長さんの増員するなど暖かいご配慮をいただけることで、当面する苦しい時期を乗りきる覚悟をした次第です。



昨年度末には新春六華苑祭が大雪に見舞われ、ふれあい交流会の直前に東日本大震災が起こるなど不運が続き、私たちの行事も縮小せざるを得ず残念でした。震災については本会としても総会時に義捐金を募集し拠出したしましたが、会員の中には直後から、お見舞や復興支援を目的にした事業に取り組んでいた団体や、他の募金にも協力していただいた方も多く、感謝しております。

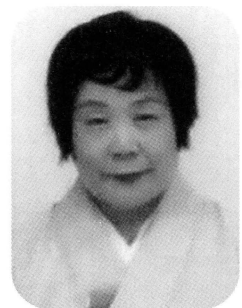
文化活動全般について言われていることですが、活動をしてくださる方々の年齢が高くなり、若い人たちの参加が少なくなっていく傾向があり、このままでは先細りの傾向が懸念されています。桑名市文化協会でも子ども文化部門が開店休業の状態になってすでに何

年にもなります。家族でも職場でも、また私たちが暮らす地域社会でもそうですが、あと継ぎ、後継者を育てていくことは、自分の身を守るよりも大切なことなのです。文化活動の種類を問わず、新しい世代の人たちをどんどん仲間に入れていきたいものです。

これからは、私たちの文化活動を応援してくださる方々が大勢おられることを自覚し、大切にしていきたいと思っています。これまでの賛助会員の皆様のご支援や、個々の団体のプログラムに協賛広告等を出して下さる皆さん方のご協力に感謝し、引き続き応援をお願いすると同時に、文化芸術を鑑賞する人々にも応援をお願いし、できれば仲間になっていただく事も必要ではないかと思っています。映画でも演劇でも音楽でも、また美術でも様々な趣味活動でも、眼のきく観衆、耳の豊かな聴衆により、広く深い視野でご批評をいただくことによって、活動する人には励ましとなり、文化活動全般の質が向上するのではないかと思います。今年度、新しく選ばれた副会長さん、理事さん、監事さんともども二年間の任期をつとめさせていただきますが、積極的なご意見を寄せていただくとともに、幅広いご支援をお願い申し上げます。

副会長になって

副会長 丹羽 宗俊



此度茶華香道部門から出させていただきました、五月の総会で承認され副会長を務めさせていただくことになりました。

桑名市で教員を退職し、裏千家学園茶道専門学校研究科を修了し、以来、十六年間桑名市文化協会裏千家の正委員をさせていただいています。現在、裏千家正教授として、自宅で茶道に励んでいます。

副会長は初めてのことで、荒木副会長と共に、六華苑祭を担当します。

今年は、東日本の多重災害で、心暗くなることも多く、日本人の幸福感が変わったとまで言われています。しかし、心を豊かにする「ゆとり」を大切にして生きることが、今、求められているような気がします。

水谷会長、先輩の副会長と共に伝統ある城下町桑名市の文化の発展に努力してまいります。市民の皆様、会員の皆様のご協力をお願いします。

第20回 桑名市民芸術文化祭

プログラム

第20回
桑名市民
芸術文化祭

水と緑と歴史が育む街・桑名

2011.10.15(土)～12.11(日)
2012.1.14(土)・1.15(日)

新春六華苑祭
2012.1.14(土)・15(日)
会場：六華苑
(共催) 桑名市文化・スポーツ振興公社

桑名市民会館・六華苑・くわなメディアライヴ
大山田コミュニティプラザ

主催：桑名市・桑名市教育委員会・桑名市文化協会
公助による西山佳郎さんの作能です。

10/15(土)・16(日)
15日 将棋大会10時30分～19時
光映会染色展10時～17時
(受付はいずれも9時30分～)
16日 囲碁大会10時30分～19時
光映会染色展10時～17時
(受付はいずれも9時30分～)

趣味教養祭
市民囲碁・将棋大会
光映会染色展
くわなメディアライヴ多目的ホール

10/15(土)・16(日)
15日 ファッションショー
14時～15時30分(開場:13時30分)
16日 作品展示9時～16時

趣味教養祭
くわコレ'11(ファッションショーと展示)
桑名市民会館 小ホール
桑名市民会館 展示室

10/22(土)・23(日)
22日 9時～17時
23日 9時～15時

趣味教養祭
桑名愛石会第32回水石展
くわなメディアライヴ多目的ホール

10/29(土)・30(日)
29日 9時～17時
30日 9時～15時

趣味教養祭
彫型画、パッチワーク、きもの・礼法
桑名市民会館 展示室

10/30(日)
9時30分～12時30分

小倉百人一首 初心者かたる取り大会
六華苑 一の間

11/2(水)・3(木・祝)
2日 13時～16時
3日 10時～16時

華道
桑名市民会館
1階展示室、3階大会議室

11/3(木・祝)
10時～15時30分

茶道
六華苑 一の間・遠州流
桑名市民会館 和室・表千家流

11/3(木・祝)
10時～15時30分

香道
六華苑 二の間、離れ屋、高須御殿

11/6(日)
9時20分～17時
(開場9時)

桑名市民芸術文化祭第20回記念大会
吟剣詩舞道の祭典
桑名市民会館 大ホール

11/6(日)
13時～17時
(開場:12時30分)

音楽のフルコース
様々なジャンルの音楽
桑名市民会館 小ホール

11/17(木)～20(日)
17日 12時～17時
18・19日 9時～17時
20日 9時～16時

美術部門展
絵画、書道、写真、工芸、彫刻、陶芸など
くわなメディアライヴ多目的ホール

11/19(土)・20(日)
10時～16時

社会文化部門展
「桑名の文化まるごと体験と国際文化交流展」
桑名の千羽鶴、石取祭、国際文化交流紹介
桑名市民会館 展示室

11/26(土)・27(日)
26日 13時～16時
(開場:12時)
27日 10時～16時
(開場:9時30分)

芸能の祭典
舞踊、箏曲、民謡、大正琴、雅楽、
現代三味線、尺八、一絃琴、
囃子、相撲甚句
桑名市民会館 大ホール

12/10(土)・11(日)
13時～17時30分
(開場:12時30分)

ハートフル DANCE 2011
モダンバレエ、フラ、
クラシックバレエ、ジャズダンス
桑名市民会館 大ホール

12/11(日)
14時～(開場:13時30分)

演劇部門「リンス」
大山田コミュニティプラザ ホール

2012年3月発行

文協文芸
各公民館・センターに設置

●協賛事業

2011/10/9(日)
14時～
(開場:13時30分)

シャンテ・クレール
「桑名第九記念合唱団」
第23回定期演奏会
桑名市民会館 大ホール

2011/12/17(土)
14時～
(開場:13時30分)

桑名マンドリン倶楽部
第11回演奏会
大山田コミュニティプラザ ホール

市民芸術文化祭へのお誘い

美術部門展へのお誘い

美術部門(個人会員)

松井 勝



今年の桑名市民芸術文化祭「美術部門展」は11月17日～20日くわなメディアライヴで開催されます。いつも盛会で展示作品に制約が加えられる程です。

ジャンルとしては、日本画・水墨画・洋画・水彩画・孔版画・書道・写真・陶芸・ちぎり絵・彫型画・染織・紐絵・彫刻です。

桑名市で活躍する団体、個人アーティストたちの一年間の集大成の展示会です。美術のジャンルは広いですが、それだけ見応えのある催しとなることでしょう。この桑名で、伝統美術を守っている人、新しい技法を取り入れている人、そして個性を発揮させて活躍する作者の作風に触れてみてください。

私も、昔からある謄写版技法で創る紙版画で頑張っています。

話は変わってご報告を一言。

過日6月29日からスベイン・カダケスで桑名伝統文化展が開催され(桑名文協後援)浅井清貴先生一行、作品・観光参加者18名が集まり行ってきました。作品はおおよそ50点の展示でした。

きっかけは桑名市島田出身の造形作家紀平晃子さんが営む画廊を中心にして、故郷桑名の文化を発信するものです。

オープニングパーティー、ディナーパーティー、オープニング公演、折鶴などのワークショップ、音楽会、写真家・画家たちのアトリエ訪問等、言葉に言い尽くせない感激と、成果を残したツアーでした。

習いごと

芸能I部門(現代三味線研究会)

渡邊 法子

猛暑が続く毎日です。春の邦楽祭がすでにホッと一息する間もなく芸能の祭典が近づいて参りました。月日のたつのは早いものです。

いつもの事ですが今度は何を演奏しようかなとあれこれ考えております。永年稽古している人又入会して間のない人皆で弾けるものをあれこれ選んでみました。

三味線は三本の糸ですから



むつかしいでしょうとよく言われます。日舞、太鼓、大正琴、どの部門でもお稽古をつんではじめて出来るものなのです。ふりかえって見ると長い年月よく続いているものだと自分自ら感心している次第です。途中で投げ出さないように一層努力して頑張りたいと思っています。

桑名愛石会第32回水石展

趣味教養部門(桑名愛石会)

内田 稔

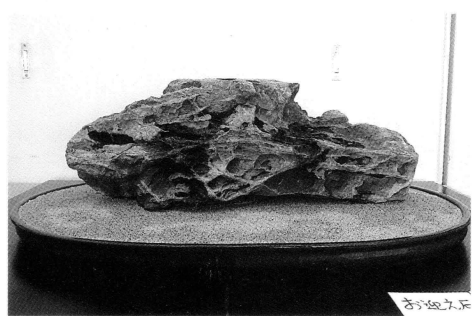
桑名愛石会の第32回水石展を10月22日(土)、23日(日)の2日間、くわなメディアライヴ多目的ホールで開催します。

今回も会員11名が日頃、地元

の員弁川(町屋川)を中心に三重県、東海三県、全国の河川で採石した水石を40石程展示します。

例年、来場者については、開催案内はがき発送と愛好誌月刊「愛石」及び新聞の催物案内に掲載しますので、桑名市民の方はもとより、水石愛好団体とし東海三県、遠くは京都、福井県からと300名程の方に来場頂きます。

水石は河川などで探し見立てた自然石を、砂をしいた水盤、または石に合わせ作った台座に飾り山水景情の世界を演出します。また、出品者は作品に「銘」を



新春六華苑祭と大雪

新春六華苑祭担当

副会長 荒木 敏文

第7回新春六華苑祭は、文化協会の主催のもと、1月15日・16日の2日間で開催しました。出演団体は、美術部門・芸能I部門・芸能II部門・茶華香道部門及び音楽部門の30団体・300名余の出演・展示による開催を予定しておりました。

15日は予定どおり開催しましたが、16日は前夜からの大雪で、開催が危ぶまれました。

自宅から車を出すのが精一杯でしたが、何とか六華苑にたどり着き、目にしたのは庭園の素晴らしい雪景色でした。しかし、景色を見ているのも一瞬で、私がまず最初にやるべきことは、事務所の職員と共に、来苑者・出演者の足元の安全確保のための雪かきでありました。雪かきをしなが、出演者が来てくれるのかどうか不安でありましたが、何とか、参集されましたことにより、部門代表者の「開催しましょう。」との声で、開催に至りました。

第1回からこの時期に開催しておりますが、ずっと穏やかな天気恵まれ、六華苑の正月を楽しめるイベントでした。

今回の大雪により、ハプニング続きではありましたが、私としては、出演者の六華苑祭にかける意気込みを強く感じさせて頂いた一日でした。

第8回は、平成24年1月15日・16日を予定しております。良い天気の中での開催を願い、多くの来苑者に期待して頂ける内容でお待ちしております。

平成23年度 桑名市文化協会育成補助金助成事業一覧

団 体 名	事 業 名	開 催 期 日
金雀枝短歌社	「金雀枝」創刊85周年記念短歌大会	23・4・1
	第15回一楓・山城顕彰短歌大会	24・3・31
金田枝里香バレエ教室	第10回金田枝里香バレエ教室発表会	23・4・10
琴きらい	堀芙美開軒30周年 琴きらい15周年記念箏曲演奏会	23・4・17
ちぎり絵サークル	ちぎり絵サークル25回記念展	23・4・21
るり茂会	第12回るり茂会	23・5・22
桑名ギターリスト倶楽部	第1回ギターコンサート「響け心に!!」	23・6・5
武者真理子	武者真理子モダンバレエキッズ創立18周年公演 チンギスハーン〜伝説の蒼き狼〜	23・7・10
モダンバレエキッズ	宮永洋子・箏曲・三絃教室30周年記念コンサート	23・7・23
宮永洋子・箏曲三絃教室	青黄会 第24回青黄会絵画展	23・8・11
青黄会	Circolo rotondo	23・9・2
Circolo rotondo	第2回コンサート	
チルコロ ロトンド		
東川恭子	第55回都山流尺八三重県支部演奏会	23・9・25
都山流尺八	「桑名の千羽鶴」49種類の作成披露 〜三重県で学ぶ留学生と桑名市民との交流〜	23・9・24
桑名の千羽鶴を 広める会	第16回トインポップスコンサート	23・10・16
トインポップスオケストラ	桑名美術クラブ創立35周年記念展	23・10・28
桑名美術クラブ	桑名市民芸術文化祭第20回記念大会	23・11・6
桑名市吟剣詩舞道連盟	吟剣詩舞道の祭典	
桑名マンドリン倶楽部	桑名マンドリン倶楽部第11回演奏会	23・12・17
全日本写真連盟桑名支部	全日本写真連盟桑名支部写真展	24・1・13
桑名演劇協会	演劇集団Cフレンド&劇団すがお合同公演	24・3・18

この中から3部門の方々に活動紹介をしていただきます。

第1回ギターコンサート 「響け心に!!」を終えて

音楽部門(桑名ギターリスト倶楽部)

近 藤 ナ オ



桑名ギターリスト倶楽部(11名)
は2009年12月、若き頃桑名でギターに熱中していた団塊世代が中心になり発足。
2011年6月5日(日)桑名市民会館(小ホール)にて第1回ギターコンサート「響け心に!!」を開催させていただきました。

思えば桑名での単独ギターコンサートは四十数年振りのことで、当初は演奏や集客に対する不安もございましたが、結果的には小ホール300席は超満員となりメンバーのモチベーションも一気に盛り上がり、独奏・合奏とも想いを込めて演奏できたと思います。

桑名市民の方々は勿論のこと、遠くは名古屋、鈴鹿市、四日市市、菰野町などからも多数ご来場いただきました。これはひとえにマスコミ関係(新聞社・フリーペーパー・ケーブルTV)等の積極的なコンサートの告知や様々な団体様(桑名市文化協会・桑名市教育委員会・他)からご後援をいただきポスターやチラシ

等を多数目に触れる場所に掲示していただきましたことが大きな要因となりました。関係各位の皆様方には心より感謝申し上げます。

当倶楽部は地域社会の音楽文化の普及・発展に貢献することを目的に「聴く人と演奏する人」とが感動を共有することができ音楽を目指しています。この11月に開催されます芸術文化祭(音楽のフルコース)に初めて出演させていただくことになりました。

今後とも宜しくご指導・ご鞭撻の程お願い申し上げます。

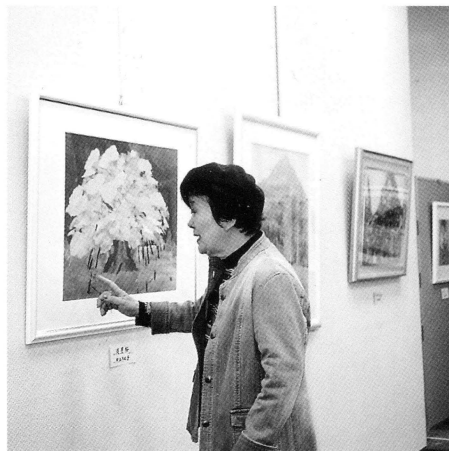
ちぎり絵サークル 二十五回記念展を終えて

美術部門(ちぎり絵サークル)

藤 田 勝 代

平成二十三年四月二十一日から二十四日まで、桑名市民会館展示室で、ちぎり絵サークル二十五回記念展を開催しました。現在の中央公民館が出来た時からのサークルで、発足より二十八年になります。一年目からの会員の方は、七十歳代、八十歳代と高齢の方が多く、作品が集まるのか少々心配でしたが、皆さん気持ちは何十歳も若く、一丸となって大作に取り組んで下さいましたので、大盛況の中、無事終える事が出来ました。これもひとえにサークル展を御高覧下さいました皆様、そして、会員の方々の御協力あつての事と、心より感謝致しております。年々、会員数も減少する傾向にありますが、絵の具にはない和紙の和らかい、温かい風合いを、沢山の方々に伝える事で、

少しでも会員の方が増える様にと願いつつ、日々精進し、楽しい和やかなサークルとして続けられる様に願っています。サークルは月一回、第一月曜日に中央公民館で開いています。見学者大歓迎です。



第12回 り茂会

芸能部門(り茂会)

内田 茂 耶

5月22日(日) 桑名市民会館大ホールにて第12回るり茂会を開催いたしました。今回は琴の宮永社中、尺八・荒木豊山氏、新内小唄・平田耕一氏に演奏をお願いした演目3つとロビーには恒例となりました表千家による茶席コーナーを設け、協



会内外で活動なさっている方々との交流を持つことができました。有意義であったと思います。いつもですと、会場入口やロビーにお祝として頂戴しましたスタンド花を並べるのですが、会主からの提案で、お花の代りに同額のお心づかいを頂くことにし、集まりました全額を東日本大震災の義援金として中日新聞を通じて寄付いたしました。賛同して下さいました皆様に感謝すると共に被災地の一日も早い復興を社中一同が心より祈っております。

この流儀紹介

華道家元池坊

いけばなを伝える

茶華香道部門 (華道家元池坊)

木下 賢 子

五月十四、十五日の二日間、月釜に合わせて華道展を開催致しました。今年は天候不順で心配していましたが、当日はとても良いお天気に恵まれました。

会場では、池坊の伝統的技法を用いた「立花」、「生花」や、斬新な技法を取り入れた「自由花」などを展示し、様々な世代の方にいけばなを楽しんで頂きました。又、庭園では、多度雅楽会の皆様の舞楽演奏会もあり、会場の雰囲気も盛り上がっていました。

池坊は歴史上の記録「碧山日録」に「花の名手」として池坊中興の祖「専慶」が記されてから、来年で五五〇年という節目を迎えます。この記念すべき時に、様々

なイベントや記念行事に今後も積極的に参加し、たくさんの方々から日本の伝統文化である「いけばな」に触れて頂ければと思います。



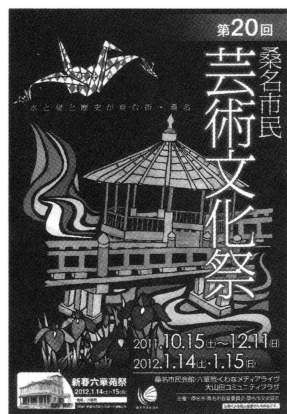
第20回桑名市民芸術文化祭 ポスター入賞者表彰式



左から大橋教育長、西山佳那さん、大谷典子さん、水谷会長

今年度の文化祭ポスター原画には、高校3年生の西山佳那さんが市長賞を受賞されました。20回目の節目に相応しく、桑名を象徴する題材を切り絵で表現した素晴らしい作品です。佳作には、市内在住の大谷典子さんが選ばれました。

8月3日(水)に表彰式を行い、教育長と水谷会長に表彰していただきました。



桑名地名あれこれ(5)

社会文化部門
(個人会員)
大河内 浩

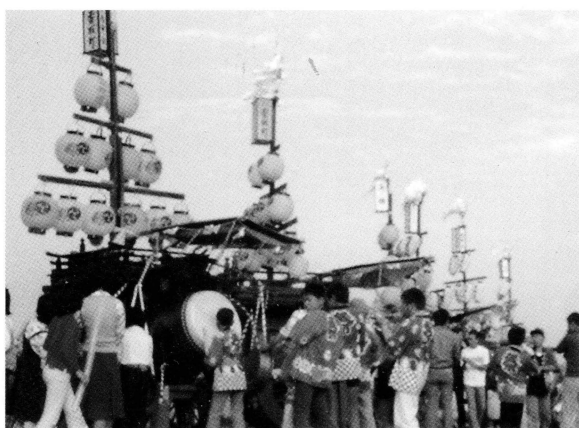
多度町の北東部に七郷と呼ばれるところがあります。東に揖斐川、西に山除川・多度川で囲まれ、川の中州(輪中)であったことがわかります。明治二十二年の近代市町村制で七郷輪中の村々は香取村と一体で七取村になりました。現在の多度北地区に相当します。

では七郷の語源はというと、合併時の村名でみると、上之郷・古敷・福永・東平賀・西平賀の五カ村があります。江戸時代初期慶長元和年間(一六〇〇年代初め)に上之郷や福永が開発され、江戸中期には輪中が形成されていました。そしてその頃に上之郷の支郷としての花買と内母があり、これらを加えて七郷輪中と呼ばれるようになったと伝えられます。

内母は、内母神社にその名を残し、明治期の河川改修により現在の香取の地に移りましたが、永禄年間(一五五八〜九〇)の兵火により社記が焼失したという、古くからの神社です。十月に行われる内母神社の石取祭は、明治初期に桑名市街の中古祭車が譲られたこ

とに始まって、次第に台数も増え、六台となりました。そのうち上之郷祭車は、俗に「花買いの車」とも呼ばれ、桜の造花を神社に献納しますが、この風習は石取祭車で祭礼を行うようになる以前からのものと思われます。

この七郷輪中一円と香取地区で行われる内母神社の石取祭は、本年平成二十三年四月二十日に桑名市無形文化財に指定されました。



10月初めの土日曜に行われる多度町での内母神社の石取祭

ご賛助いただいております

特別会員の皆様

(五十音順)

9月1日現在

医療法人誠会 山崎病院様
お菓子処 「和」様
カネソウ株式会社様
株式会社 ケイディーエンジニア様
株式会社 山王鉄工所様
株式会社 東和様
株式会社 水谷精機工作所様
株式会社 レイ・ステージ桑名様
桑名信用金庫様
在日本大韓民国三重県桑名支部様
茶道具 山水園様
中央不動産株式会社様
辻内鋳物鉄工株式会社様
兎月堂様
内藤株式会社様
花新江場中店様
花乃舎様
光精工株式会社様
三重精機株式会社様
森田フードシステム株式会社様
有限会社 茶茂様

日頃のご協力に對しまして、
深くお礼申し上げます。

編集後記

天候が不安定な中、夏休みも終わり各ご家庭も平常にもどりつつあるかと思ひます。

会員の方々も年数回の発表の場を作り、日頃の成果を見ていただくとうと猛暑の中、汗を流しながら一生懸命練習に励んでおられます。日々忙しい中、目標を持って努力していただける事に感謝しております。市民の皆さんの中で何かしてみようと思われの方がいらつしやいましたら、是非一度声をかけて下さい。皆さん生き生きとしていらつしやいます。

また、その成果を発表させていただく時には、ぜひ多くの方々に見ていただきたいと思います。そして、参加していただけるよう努力して参ります。

(加藤清子)

広報担当副会長 中山 雅幸
委員 文学部門 高橋フクミ
美術部門 松井 勝

音楽部門 菅原 真治
芸能I部門 渡邊 法子
芸能II部門 尾崎三千男
芸能III部門 加藤 清子
演劇部門 相原 千景
社会文化部門 大河内 浩
茶華香道部門 白木 宗弘
趣味教養部門 加藤 誠